

平成28年第1回定例会6月議会 発言通告一覧表

市議会の本会議は、どなたでも自由に傍聴できます。通常、本会議は午前10時から開催されます。傍聴される方は議会棟3階傍聴者ロビーへ直接お越しください。発言内容の詳細については、次ページ以降をご覧ください。

発言順位

6月16日(木)

| | | | | | | |
|-----|-----|----|----|---------|--------|---|
| (1) | 久枝 | 陽一 | 議員 | (民主連合) |P | 1 |
| (2) | 山崎 | 雄史 | 〃 | (真誠会) |P | 2 |
| (3) | 佐々木 | 敏 | 〃 | (公明党) |P | 3 |
| (4) | 丸谷 | 聡子 | 〃 | (未来市民) |P | 5 |
| (5) | 辻本 | 達也 | 〃 | (日本共産党) |P | 7 |

6月17日(金)

| | | | | | | |
|------|----|----|---|---------|--------|----|
| (6) | 千住 | 啓介 | 〃 | (真誠会) |P | 9 |
| (7) | 梅田 | 宏希 | 〃 | (公明党) |P | 10 |
| (8) | 中西 | 礼皇 | 〃 | (未来市民) |P | 11 |
| (9) | 楠本 | 美紀 | 〃 | (日本共産党) |P | 12 |
| (10) | 寺井 | 吉広 | 〃 | (真誠会) |P | 14 |

6月20日(月)

| | | | | | | |
|------|-----|----|---|---------|--------|----|
| (11) | 国出 | 拓志 | 〃 | (公明党) |P | 15 |
| (12) | 永井 | 俊作 | 〃 | (未来市民) |P | 16 |
| (13) | 林 | 健太 | 〃 | (真誠会) |P | 19 |
| (14) | 北川 | 貴則 | 〃 | (未来市民) |P | 20 |
| (15) | 家根谷 | 敦子 | 〃 | (スマイル会) |P | 22 |

※ 順位等については予定です。

平成28年第1回定例会6月議会発言通告一覧表

| 発言順位 | 1 | 議員名 | 久枝陽一(民主連合) |
|---|---|-----|------------|
| 発言事項 | <p>1 待機児童の現状と対策について</p> | | |
| | <p>(1) 今年度の待機児童とその推移について (要旨) 平成28年4月1日の待機児童は291人、5月1日では288人となっているが、例年と比べてどうなのか。また、今後はどうのように推移すると予想しているのか。</p> <p>(2) 保育料の第2子以降無料化実施の影響は。 (要旨) 9月から保育料の第2子以降無料化が行われるが、待機児童数への影響は出ているのか。また、9月までに何人の定員増加が可能か。</p> <p>(3) 受入枠の1,000人増へ向けた現状について (要旨) 平成29年4月までに受入枠を1,000人増員する計画であるが、順調に推移しているのか。また、計画においては具体的な地域、数字、日程を示されたい。</p> | | |
| | <p>2 高齢者介護施設について</p> | | |
| <p>(1) 特別養護老人ホームの入所申込者数について (要旨) 特別養護老人ホームの入所申込者、自宅待機者の傾向を示されたい。</p> <p>(2) 介護保険施設等の整備計画の進捗状況について (要旨) 第6期介護保険事業計画に示される介護保険施設等の整備計画に関する進捗状況を示されたい。</p> <p>(3) 老老介護の状況把握について (要旨) 老老介護の世帯数や問題点はどのようにして把握しているのか。</p> | | | |
| <p>3 中学校給食の実施に向けた取り組みについて</p> | | | |
| <p>(1) 実施前説明会について (要旨) モデル校で実施する前には明石市として保護者に対する説明会を行う必要があるのではないか。</p> <p>(2) 学校給食員の配置について (要旨) 全校実施時に学校給食員はどのような配置になるのか。</p> | | | |

| 発言順位 | 2 | 議員名 | 山崎雄史(真誠会) |
|------|---|-----|-----------|
| 発言事項 | <p>1 保育料第2子以降無料化について</p> <p>(1) 認可施設を希望しても入所できない家庭への配慮は。 (要旨) 9月以降の待機児童の動向にもよるが、認可施設を希望しても入所できず、在宅での子育てを余儀なくされている家庭や認可外保育所へ通っている家庭に対して、認可保育所へ通っている家庭との不公平感を是正するための何らかの対応が必要である。</p> <p>2 JT工場跡地について</p> <p>(1) JT工場跡地について (要旨) JR大久保駅南のJT工場は昨年閉鎖されたが、これほどの開発ポテンシャルを持った土地は、今後なかなか出てこないと予想される。まちづくりの観点からこれを大きなチャンスと捉え、積極的に開発に取り組むことが重要である。</p> <p>3 学校教育環境の整備について</p> <p>(1) 空調設備・給食センターを活用しての今後の展開は。 (要旨) 学校施設は子どもたちの学習の場であり、生活の場でもあることから、良好な教育環境の整備は重要課題である。学力向上はもとより、子どもたちの健やかな成長につなげていけるよう、財源となる補助金確保についての情報収集や、国への陳情など、鋭意取り組んできた経緯がある。</p> | | |

| 発言順位 | 3 | 議員名 | 佐々木 敏 (公明党) |
|------|--|-----|-------------|
| 発言事項 | <p>1 オストメイトの方などへの配慮について</p> <p>(1) 各種病気・障害の患者会、家族会並びに支援組織の所在情報を積極的に収集し、該当する市民に情報提供しないか。 (要旨) 病気、障害を持つ方にとって、患者会、家族会、支援組織に参加することは、大きな力になる。ところが、どこに連絡をとってよいのかわからないという声がある。市として積極的に情報収集し、該当する市民に情報提供しないか。</p> <p>(2) オストメイトマークの周知徹底を図るべきでないか。 (要旨) オストメイトマークの周知徹底を図ることが、周囲の理解を深めることにつながる。今まで以上に周知徹底を願いたい。</p> <p>(3) 福祉避難所に各個人分のオストメイト用装具の備蓄ができないか。 (要旨) 災害時に自宅が倒壊し、オストメイトの方が装具を取り出せないことがある。前もって、福祉避難所に各個人が持参したものを備蓄できるようにしないか。</p> <p>(4) 災害用オストメイト専用トイレの設置を推進しないか。 (要旨) オストメイト専用トイレがない避難所に、災害用オストメイト専用トイレを設置しないか。まず、福祉避難所に、そして大規模避難所に設置しないか。熊本地震では、福祉避難所が機能しなかったとお聞きした。一般の大規模避難所にも設置すべきと考える。</p> <p>(5) オストメイトの方が高齢になり、寝たきりになった時の自宅での介護体制は大丈夫か。 (要旨) オストメイトの方の介護は、皮膚・排泄ケア認定看護師でないと難しいと言われているが、対応できる体制づくりを推進すべきであると考えているが、どうか。</p> <p>2 子どもの予防接種について</p> <p>(1) 種類の違うワクチンの同時接種の可否について、積極的に情報提供をしないか。 (要旨) 現在、同じ時期に接種すべきワクチンの同時接種について、厚生労働省は、医師と相談して接種するようと言っているが、医師もはっきりとは答えていない。市として安心して同時接種をしていただくために、積極的に情報提供すべきではないか。</p> | | |

| 発言順位 | 3 | 議員名 | 佐々木 敏 (公明党) |
|------|--|-----|-------------|
| 発言事項 | <p>(2) B型肝炎ワクチンの定期接種対象者の拡大について (要旨) 本年10月より、B型肝炎ワクチンが定期接種となるが、対象者は、本年4月以降に出生した者となっている。今まで任意接種であったので接種していない人もいる。一方、3歳までに感染するとキャリア化しやすく、肝硬変や肝臓がんの原因となると言われている。市として、財源が許す範囲で対象者枠の拡大を考えないか。</p> | | |

| 発言順位 | 4 | 議員名 | 丸谷 聡子(未来市民) |
|------|--|-----|-------------|
| 発言事項 | <p>1 第2子以降の保育料無料化に伴う課題について</p> <p>(1) 待機児童対策の現状と9月時点の見通しについて (要旨) 本年9月から実施する第2子以降の保育料無料化の対象は、認可保育所・幼稚園を利用する本市居住の児童となっているが、希望すれば必ず認可保育所に入所できるのか。待機児童対策の現状と9月時点の見通しを聞く。</p> <p>(2) 認可外施設に通う第2子以降の児童に対する補助について (要旨) 認可施設を希望したが待機児童となり、やむを得ず認可外施設に入所している市民や、保育内容や働き方に合っている等の理由からあえて認可外施設を選択している市民も数多くいる現状から、認可・認可外にかかわらず、明石の子どもたちは全て平等に対象とすべきと考えるが、市の見解を問う。</p> <p>(3) 保育士の育成について (要旨) 公立幼稚園に分園を設置し、民間委託するなど、9月時点での待機児童解消に向けて急ごしらえの準備が進められている。受入枠の拡大に伴い、採用される保育士の育成はどうしていくのか。経験の浅い保育士がふえた中で、幼児教育の質は保たれるのか。これらの課題解決のためには本市が積み上げてきた研修や研究のノウハウを民間にも積極的に提供するなど、支援体制の強化が必要と考えるが、市の見解を問う。</p> <p>2 中核市移行に伴う児童相談所の設置について</p> <p>(1) 市単独の児童相談所を設置する必要があるのか。 (要旨) 現在、本市には兵庫県の施設として中央こども家庭センターがある。また、全国の中核市で児童相談所を置いているのは、横須賀市、金沢市だけだが、なぜ本市は児童相談所を設置しようとしているのか、市の見解を問う。</p> <p>(2) 県との役割分担等について (要旨) 本市に設置されている県の施設との役割分担は、どのように進めていくのか。児童相談所及び一時保護所等の施設は別に開設するのか、そのための費用はいくらかかるのかなど、市の見解を問う。</p> | | |

| 発言順位 | 4 | 議員名 | 丸谷 聡子(未来市民) |
|------|---|-----|-------------|
| 発言事項 | <p>(3) 子どもの命を守る体制について (要旨) 虐待などの見きわめや立入調査等は、誰がどのように判断するのか、子どもを24時間見守る体制がつかれるのか、人員は確保できるのか、県でも課題として挙げられている専門性の高い人材をどのように育成するのか、地域との連携をどのように進めていくのかなど、市の見解を問う。</p> <p>3 高齢者や障害者にやさしい窓口対応の改善について</p> <p>(1) 本庁舎での窓口対応について (要旨) 現在、簡易な証明発行から専門性の高い相談業務までを担当部署ごとに窓口を設けて取り扱っているが、来庁者の待ち時間が長く、スムーズなサービスの提供が困難となる場合や、担当窓口ごとに市民が出向いてその都度順番待ちとなる状況も見受けられる。(通称) 障害者配慮条例が施行された本市においては、特に高齢者や障害者に配慮した積極的な改善が必要と考えるが、市の見解を聞く。</p> <p>(2) あかし総合窓口での対応について (要旨) 来年オープン予定の駅前ビルのあかし総合窓口では、本庁舎での現状や課題を踏まえ、ユニバーサルデザインに基づいたサインの工夫やフロアマネージャーによる的確な案内、オーダーシートを活用した対応など、高齢者や障害者への配慮が感じられる市民目線での施設整備や窓口対応が必要と考えるが、市の見解を聞く。</p> | | |

| 発言順位 | 5 | 議員名 | 辻本達也(日本共産党) |
|------|--|-----|-------------|
| 発言事項 | <p>1 大蔵海岸砂浜陥没事故に係る退職者に対する職員互助会特例貸付金及び退職手当の取り扱いについて</p> <p>(1) 退職手当を支給しないと判断したことについて (要旨) 市長の見解を問う。</p> <p>(2) 旧明石市職員退職手当条例第13条の2第2項に対する認識について (要旨) 市長の見解を問う。</p> <p>(3) 朝霧歩道橋事故と砂浜陥没事故について (要旨) 朝霧歩道橋事故で有罪が確定した元市職員に対し当時の市長は、旧明石市職員退職手当条例第13条の2第2項の規定を適用し退職手当を支給したが、泉市長が砂浜陥没事故で有罪が確定した職員に同条項を適用しないのはなぜか。2つの事故の違いについて、見解を問う。</p> <p>(4) 職員互助会からの貸付金の償還請求について (要旨) 平成28年4月11日に償還請求書を手渡したとの報告を受けているが、この時期になった理由は何か。</p> <p>(5) 貸付金の返済を一部免除することについて (要旨) 明石市職員互助会規程では、禁固刑以上の刑が確定した場合、原則として退職手当が支給されないことに配慮し、貸付金の返済を一部免除することを可能にしていると聞き及んでいるが、本件については当該規定を適用しないのか。その判断は誰がするのか。</p> <p>2 保育所の待機児童解消について</p> <p>(1) 待機児童ゼロを目指す取り組みについて (要旨) 本市は平成29年4月1日の待機児童ゼロを目指しているが、見通しはどうか。</p> <p>(2) 本年4月1日の待機児童数の公表が遅れた理由について (要旨) 今年度当初の待機児童数の公表は、例年よりかなり遅かったが、その理由は何か。</p> <p>(3) 本市の待機児童の定義について (要旨) 国が示す待機児童の定義では、一部の入所希望者が待機児童としてカウントされない「隠れ待機児童」が発生する。国の見せかけによる数減らしに対し批判の声があるが、本市の待機児童の定義は。</p> | | |

| 発言順位 | 5 | 議員名 | 辻本達也(日本共産党) |
|---|--|-----|-------------|
| 発言事項 | 3 JR大久保駅南のJT工場跡地について | | |
| | (1) 跡地の利用計画について (要旨) 市として把握している情報について問う。 | | |
| | (2) 公有地の拡大の推進に関する法律(公拓法)に基づく届け出について (要旨) 当該土地に係る公拓法第4条の届け出状況について問う。また、届け出があった場合の判断方法について問う。 | | |
| | 4 教育行政について | | |
| | (1) 学校給食の無料化について (要旨) 日本国憲法第26条第2項の規定に係る市長の認識を問う。 (2) 小・中学校給食の無料化について (要旨) 無料にするべきと考える。 (3) 給付型奨学金制度について (要旨) 奨学金の教育ローン化が進む中、返済不要の給付型奨学金制度の創設を求める声があるが、市の見解を問う。 | | |
| 5 リスク管理について | | | |
| (1) 健康保険証情報流出事件について (要旨) 本市の影響とその後の取り組みについて問う。 | | | |

| 発言順位 | 6 | 議員名 | 千住啓介(真誠会) |
|------|--|-----|-----------|
| 発言事項 | <p>1 明石市自治基本条例第14条に規定する住民投票について</p> <p>(1) 本市の見解について (要旨) 昨年の12月議会において、住民投票条例は出席議員全員の反対で否決された。すなわち、本市にとって常設型住民投票がそぐわないのではないかと考える。地方自治法に基づき、直接請求による個別型の住民投票ができるようになっている。それでも常設型を必要と考えるのか、本市の見解を問う。</p> <p>2 低周波音問題について</p> <p>(1) 低周波音問題の認識について (要旨) 全国各地において低周波音被害で苦しんでいる方がいる。この問題について本市の見解を問う。</p> <p>(2) 被害者の救済について (要旨) 参照値が定められているが、これは一定の判断をするための目安であり、数値を下回っていても気になる方には騒音となる。この現状を踏まえて本市も被害者への救済をしっかりと行うべきと考える。また、未然防止の観点から徹底した注意喚起が必要と考える。</p> | | |

| 発言順位 | 7 | 議員名 | 梅田 宏希(公明党) |
|------|--|-----|------------|
| 発言事項 | <p>1 明石市耐震改修促進計画について</p> <p>(1) 第一次の明石市耐震改修促進計画の総括について (要旨) 平成20年3月に策定した明石市耐震改修促進計画は、平成27年度の耐震化率を97%とする目標でスタートいたしました。ところが現在の耐震化率は約89%であります。どのように総括したのかお答えください。</p> <p>(2) 第二次の明石市耐震改修促進計画の取り組みについて (要旨) 本年度から平成37年度までの第二次計画の耐震化率の目標を再度97%に設定してスタートいたしました。実現可能な施策を実行しなければ目標倒れになります。市独自、県市連携、官民連携等どのように取り組むのかお答えください。</p> <p>2 明石市立産業交流センターの保健所設置について</p> <p>(1) 大久保地区の集会施設の激減について (要旨) 産業交流センターの多目的ホールや会議室等を全て保健所へ転用することになると、JR大久保駅周辺の集会施設がなくなり、大久保地区の多くの市民にとってコミュニティーの後退になる。</p> <p>(2) 産業交流センターの集会施設存続と大久保市民センターとの統合について (要旨) 保健所は産業交流センターの1階展示場を活用し、2階から5階の会議室等は稼働率を勘案して存続させ、公共施設集約の観点から大久保市民センターを産業交流センター3階に移転させて統合すれば、地理的な利便性から大久保地区の市民に、より一層の活用が望める。</p> <p>(3) 明石市産業振興財団の事業存続について (要旨) 産業交流センターは、市内の産業振興を官民合同で行うため官民双方が出資して建設されたものであります。市内の産業振興に欠かせない拠点施設を全面的に転換するのであれば、財団事業に支障を来すことになる。</p> <p>(4) ゆりのき通地区の都市景観形成地区としての充実について (要旨) ゆりのき通は優良な中高層住宅、大規模商業施設、公共施設等が計画的に整備された都市景観形成地区であります。交通の利便性や住民サービスの観点から大久保市民センターを当該地区に移転し、現在の大久保市民センターに保健所を設置するという発想の転換もできるのではないかと。</p> | | |

| 発言順位 | 8 | 議員名 | 中西 礼皇(未来市民) |
|------|---|-----|-------------|
| 発言事項 | <p>1 公共施設の計画的配置について</p> <p>(1) 明石市立図書館の今後について (要旨) 明石公園内の明石市立図書館は、生涯学習センターの分室機能等も有するが、図書館が駅前に移転した後の跡地及び生涯学習センター分室等の扱いについて伺う。</p> <p>(2) 旧あかねが丘学園本校の跡地について (要旨) 地元との協議状況を問う。残す建物や機能を検討してから移転するべきであったと考えるが、市としての意思決定の妥当性を問う。</p> <p>(3) 産業交流センターの機能について (要旨) 保健所設置のために産業交流センターを縮小する予定になっているが、産業交流センターの機能をどのように残すのか。</p> <p>(4) サンライフ明石の今後について (要旨) 有識者会議の提言が新聞報道されてから、利用者から存続を求める意見が出ている。先日は5,000筆を超える署名が市に提出され、市議会に陳情書が提出された。利用者に対する市の説明や協議のあり方を伺う。</p> <p>2 体育大会(運動会)での組体操について</p> <p>(1) 明石市での事故の現状について (要旨) 組体操での事故及び怪我の件数、状況についての見解を問う。</p> <p>(2) 組体操の規制、禁止について (要旨) 組体操を規制、禁止することについての考えを問う。</p> <p>3 小学校給食でノー牛乳デーをつくることについて</p> <p>(1) 献立における牛乳の必要性について (要旨) 牛乳が必要と考えている根拠について伺う。</p> <p>(2) 月に1回のノー牛乳デーをつくることについて (要旨) 牛乳が飲めない子どもにも、同じ献立の給食が食べられる配慮が必要と考える。</p> | | |

| 発言順位 | 9 | 議員名 | 楠本美紀(日本共産党) |
|------|--|-----|-------------|
| 発言事項 | <p>1 介護保険施策について</p> <p>(1) 介護予防・生活支援サービス事業について (要旨) 現行の介護予防給付事業が新総合事業に移行するとどう変わるのか。希望すれば現行のサービス(訪問介護・通所介護)を引き続き受けることができるのか。</p> <p>(2) 新総合事業について (要旨) 新総合事業で現行サービスの質・量の確保はできるのか。利用料の負担増にならないか。</p> <p>(3) 市内2カ所のモデル事業について (要旨) 平成29年度完全実施に向けて、市内2カ所(藤江・山手)で生活支援体制の整備事業のモデル事業が行われているが、進捗状況はどうか。</p> <p>(4) 新総合事業での介護認定について (要旨) 新総合事業によるサービスを利用する場合、専門職でない窓口担当者によるチェックリストを用いた認定となり、迅速なサービスの利用が可能となっています。要介護認定漏れが起こらないか危惧されるが、本市ではどうか。</p> <p>2 明石市一般廃棄物処理基本計画について</p> <p>(1) 家庭系指定袋制の導入について (要旨) 家庭系指定袋制を導入する理由を聞きたい。</p> <p>(2) ごみ減量化について (要旨) ごみ減量化は指定袋にするのではなく、他の方法では考えられないのか。</p> <p>(3) 家庭系ごみ有料化導入の検討について (要旨) 指定袋導入とごみ有料化の違いは何か。ごみ有料化で得た料金はどのように使われるのか。税金との2重取りにならないか。</p> <p>3 財政健全化・公共施設配置適正化の取り組みについて</p> <p>(1) 有識者会議からの提言である勤労福祉会館・サンライフ明石に関する「取り組むべき方策」について (要旨) 有識者会議からの提言である勤労福祉会館・サンライフ明石に関する「取り組むべき方策」を受けて、明石市はどのように考えているのか。</p> | | |

| 発言順位 | 9 | 議員名 | 楠本美紀(日本共産党) |
|------|--|-----|-------------|
| 発言事項 | <p>(2) 利用されている方の今後について (要旨) 勤労福祉会館・サンライフ明石は比較的稼働率の高い施設であるが、近隣のコミセンや民間スポーツ施設等でも代替することが可能なのか。</p> <p>(3) 勤労福祉会館・サンライフ明石の果たす役割について (要旨) 2025年には超高齢社会を迎えるが、元気で長生きを目指すに当たり、高齢者の方が比較的多く利用されている両施設の果たす役割は大きいと考える。</p> | | |

| 発言順位 | 10 | 議員名 | 寺井吉広(真誠会) |
|---|---|-----|-----------|
| 発言事項 | 1 児童相談所の設置について | | |
| | (1) 児童相談所の設置に向けた市の考え方について (要旨) 中核市移行に係る取り組みとして、保健所の設置に加え、児童相談所の設置を掲げているが、児童相談所設置についての市長の思いを伺いたい。また、設置時期や場所についてどのように考えているのか伺いたい。 | | |
| | 2 子どもの貧困対策について | | |
| | (1) 子どもの貧困の実態について (要旨) 厚生労働省の平成25年国民生活基礎調査によると、子どもの貧困率(17歳以下)は、平成24年時点で16.3%で、6人に1人という過去最悪の割合になっている。子どもの貧困の実態をどのように認識しているのか。 | | |
| | (2) 学習支援について (要旨) 貧困の連鎖を断ち切るためにも、学習支援をすべきと考える。現状と今後の対策について伺いたい。 (3) 子ども食堂について (要旨) 地域で地域子どもたちを育てる子ども食堂を立ち上げる動きが、市内でも沸き起こっている。多様な形態をとる子ども食堂を運営する団体を対象として、市として何らかの補助制度を設けるべきと考えるが、どうか。 | | |
| 3 動物愛護センターについて | | | |
| (1) 動物愛護センターの設置について (要旨) 中核市移行に伴い、動物愛護センターの設置を掲げているが、市の考えを伺いたい。また、殺処分ゼロを目指すとするが、その中身を伺いたい。 | | | |
| 4 グループホームについて | | | |
| (1) グループホームの整備について (要旨) 市内のグループホームの現状と今後の整備の予定はどうか。また、公営住宅を活用した整備計画はどうか。 | | | |

| 発言順位 | 11 | 議員名 | 国出拓志(公明党) |
|------|--|-----|-----------|
| 発言事項 | <p>1 保育料の第2子以降の無料化について</p> <p>(1) 現在、把握されている範囲で、今回の第2子以降の無料化の対象外となっている方はどのくらいおられるのでしょうか。 (要旨) 現状認識について確認する。</p> <p>(2) 今後、不公平を是正するための措置として、市はどのように考えているのでしょうか。 (要旨) 認可外保育所・幼稚園などの認可外施設は対象外となっており、これは誰が見ても明らかに不公平感があり、その是正措置を問う。</p> <p>2 孤独死撲滅に向けた取り組みについて</p> <p>(1) 孤独死撲滅に向けた市の現在の取り組み状況について (要旨) 市の取り組みの現状について聞く。</p> <p>(2) 現在の緊急通報発信装置の利用者数と条件緩和について (要旨) 孤独死となった方は、必ずしも身体病弱の人ばかりではなく、一見、健康な方であっても心筋梗塞や脳梗塞等、突然の発症で倒れる方もおられることから、利用条件緩和が必要と考える。</p> <p>(3) 人感センサーを使った見守りシステムの構築ができないか。 (要旨) 一軒家かマンションかを問わず、見守りが可能になり、地域として手の届かない方の見守りも可能になる。</p> <p>3 AEDの設置について</p> <p>(1) 全小学校・中学校の屋外にAEDの屋外型収納ボックスを設置しないか。 (要旨) 茨城県龍ケ崎市の例を参考に、本市においても全小中学校の屋外に365日、24時間使用が可能となるよう、AEDの屋外型収納ボックスを設置しないか。</p> <p>(2) 市内のコンビニにAEDを配備しないか。 (要旨) 市民が24時間利用可能なAEDの提供が図られるべきである。</p> | | |

| 発言順位 | 12 | 議員名 | 永井俊作(未来市民) |
|------|--|-----|------------|
| 発言事項 | <p>1 土木職員・建築職員の採用並びに育成について</p> | | |
| | <p>(1) 技術職員の採用状況について (要旨) ここ数年、技術職員の内定辞退が続いているが、その理由は何か。</p> <p>(2) 技術職員の採用確保について (要旨) 今後の採用確保の手立てを聞きたい。</p> <p>(3) 高校卒業の技術職員の採用について (要旨) 大学への進学率は約50%ですが、大学進学しない高校生にも公務員への門戸を広げ、市役所で育てるべきだと考える。</p> | | |
| 発言事項 | <p>2 災害対策と市民との協働について</p> | | |
| | <p>(1) 食料等の備蓄のあり方について (要旨) 明石市は約5万食の備蓄を確保しているが、見直しが必要ではないか。避難所への運搬方法はどうか。また、市民の備蓄状況はどうか。</p> <p>(2) 防災体制の強化・見直しについて (要旨) 再任用職員や任期付職員、臨時職員、障がい児の介護パート職員を含めた総がかりでの防災体制の強化が急がれるのではないか。</p> <p>(3) 福祉避難所の確保と運営について (要旨) 熊本市では、民間の高齢者施設など176カ所と協定を結んでいた福祉施設所のうち開設できたのは約30カ所であった。また、1,700人を収容できると想定していたが、介護や生活支援のスタッフの人手不足のため、100人しか利用しなかった。その教訓をどう生かしていくのか。</p> <p>(4) 被災者も含めた住民主体の避難所運営について (要旨) 被災者の避難所利用が長期化すると、市職員だけでは対応できない。被災者も含めた住民主体の避難所の運営など、市民との協働を目指すべきだと考えるが、どうか。</p> <p>(5) 子供たちの心のケア対策について (要旨) 東日本大震災では、幼稚園児の20%、小学生の18%、中学生の12%に、不眠症、食欲不振など、心的外傷後ストレス障害(P T S D)の症状が出た。兵庫県南部地震では、そのピークは震災の3年後だったが、子供たちの心のケア対策について聞きたい。</p> | | |

| 発言順位 | 12 | 議員名 | 永井俊作(未来市民) |
|------|----|--|------------|
| 発言事項 | | <p>(6) 被災した子供たちへの対策について (要旨) 被災した子供たちに、子ども広場や子どもの居場所をつくり、一緒に遊ぶことで日常生活や同じ世代のコミュニティーを取り戻せるような対策が必要だと言われているが、市の考えを聞きたい。</p> <p>(7) 避難所利用者数並びに車中泊者と帰宅困難者対策について (要旨) 避難所利用者数をどのくらいと想定しているのか。また、車中泊者と帰宅困難者対策について聞きたい。</p> <p>(8) 住宅の耐震化対策について (要旨) 耐震化の現状と目標並びに1981年以前の建物への耐震シェルターやパネル工法による耐震工事への助成拡充について聞きたい。</p> <p>(9) 指定管理者や請負・委託業者の役割について (要旨) 熊本市では、指定管理者や請負・委託業者による災害対応が契約条項に盛り込まれていないケースがあった。指定管理者や請負・委託業者による災害対応の役割について聞きたい。</p> <p>(10) 防災復興庁の創設について (要旨) 災害大国である我が国は、アメリカ合衆国連邦緊急事態管理庁(FEMA)のような、資金と人材を一元化し、複数の災害対応を一元化した防災復興庁を早急に創設するべきであり、その旨を国に要望すべきだと思うが、市長の考えを聞きたい。</p> <p>(11) 災害救助組織の創設について (要旨) 自衛隊にかわる災害救助組織を常設化し、移動・運搬車両、輸送用ヘリコプター、リモコン操作できる重機や生き埋め被災者探索機器や災害救助犬を備え、危機管理の専門家の養成を急ぐよう国に要望すべきだと思うが、市長の考えを聞きたい。</p> | |
| | | <p>3 中学校給食について</p> <p>(1) 保護者への説明や建設予定地での地元説明について (要旨) 和坂の建設予定地で出土した産業廃棄物から鉛やヒ素が検出されたが、保護者等に理解をしてもらっているのか。地元では、これまでもゲリラ豪雨の出水や道路冠水などの問題が出ており、説明が遅かったなどの批判がある。</p> <p>(2) 産業廃棄物等の撤去について (要旨) 産業廃棄物等の処分の範囲・対象、処分方法、処分先について聞きたい。</p> | |

| 発言順位 | 12 | 議員名 | 永井俊作(未来市民) |
|------|---|-----|------------|
| 発言事項 | <p>(3) 大規模給食センターの危機管理対策について (要旨) 6,000食もの大量調理は、食中毒やアレルギー事故、調理機器の故障、落雷などの事故が起これば、その影響は計り知れない。その危機管理対策を聞きたい。</p> <p>(4) 全員喫食と選択制の導入について (要旨) センター方式での大量調理のリスクや、委託業者の調理員の退職が多いことなど、学校給食に不安を持つ保護者の声がある。また、センター方式では地産地消が困難になり、TPPにより危ない輸入食材が使用されるようになると危惧している。</p> <p>(5) 調理委託業者と委託費について (要旨) 神戸市の中学校給食の異物混入事件で、委託業者の質の低下が明らかになった。明石市の小学校や保育所の給食委託事業も問題を抱えている。委託費が低く、調理員の時間給800円台という状況で、安全でおいしい給食づくりを持続できるのか。</p> <p>4 産業医の選任と労働安全衛生法について</p> <p>(1) 労働安全衛生法第13条について (要旨) 法第13条では、産業医を選任し、労働者の健康管理を行わせなければならないとうたわれている。なぜ、産業医を選任していないのか。</p> <p>(2) 産業医の役割について (要旨) 市職員の人員が削減され、時間外勤務が恒常的になっており、市職員の健康保持が危惧されている。産業医の役割について、認識を聞きたい。</p> | | |

| | | | |
|------|--|-----|-----------|
| 発言順位 | 13 | 議員名 | 林 健太(真誠会) |
| 発言事項 | <p>1 選挙投票率向上に向けて</p> <p>(1) 昨今の投票率低下について (要旨) 投票率の低下について、具体的な原因とその対策を問う。</p> <p>(2) 18歳選挙権を含めた選挙投票日までの広報活動、計画について (要旨) 本市では期日前投票所の増設や高校生を対象とした模擬投票、啓発セミナーを開催するなど、新しい取り組みが行われていると評価しますが、その他具体的にはどのような活動、及び計画を考えているのかを問う。</p> | | |

| 発言順位 | 14 | 議員名 | 北川 貴 則 (未 来 市 民) |
|------------------|--|-----|------------------|
| 発 言 事 項 | <p>1 「日本一安全なまち明石」の実現のための危機管理について</p> <p>(1) 明石駅周辺の雨水管整備は順調なのでしょうか。 (要旨) 泉市政発足当初、本市の本丸である明石駅前の脆弱さが露呈しました。駅前周辺冠水後、明石駅周辺の雨水管整備は万全なのでしょうか。特に大雨のシーズンを前にした治水対策は万全なのでしょうか、お聞かせください。</p> <p>(2) 現庁舎の耐震化対策はどうなっているのでしょうか。 (要旨) 本市の現庁舎は築50年を迎えようとしております。他市では新庁舎建設の計画を立てると同時に、人命を重んじて当時の庁舎の耐震化にも約50億円もの巨費を投じたという話も耳にしました。本市の現庁舎は大丈夫なのでしょうか、市長の見解をお聞かせください。</p> <p>2 財政状況について</p> <p>(1) 平成27年度の一般会計の決算見込みについて (要旨) 財政再生団体に陥らないための取り組みは、その後、成果を出せているのでしょうか。平成27年度の一般会計の決算見込みについてお聞かせください。</p> <p>3 福祉の充実について</p> <p>(1) 障がい者の方々の就労支援は成果を出せているのでしょうか。 (要旨) 障がい者の方々の社会適応能力を高めるためにも、温かい目で見守ってくれる職場環境づくりは大切です。民間企業の協力を行政が率先して促すなど、誰もが安心して過ごせる社会づくりへの取り組みもあわせて、その後の取り組みをお聞かせください。</p> <p>4 2016明石のウミガメについて</p> <p>(1) 上陸・産卵時期を迎えた本年度のウミガメ保護に関する取り組みについて (要旨) 明石の浦島太郎物語・ウミガメはきれいな海と美しい砂浜も内外にPRしてくれており、夢を与えてくれる明るい話題です。ぜひ、ウミガメが産卵に帰って来てくれることを祈りながら、今季の取り組みをお伺いします。</p> | | |

| 発言順位 | 14 | 議員名 | 北川 貴則 (未来市民) |
|------|---|-----|--------------|
| 発言事項 | <p>(2) 本年度のウミガメ保護に関する青少年育成への取り組みについて (要旨) 本市の海浜では、これまでウミガメの上陸・産卵は約20回、そして1,000頭を超える小ガメが大海原に旅立ったとのこと。未来を担う子どもたちにぜひ、ウミガメと美しい砂浜を受け継いでいただきたいとの願いから、本年度のウミガメ保護に関する青少年育成への取り組みについてお伺いします。</p> | | |
| | <p>5 泉市政の近々の課題と問題点について</p> <p>(1) 参議院議員選挙の投開票作業は今回はミスなく行われるのでしょうか。 (要旨) 7月10日投開票の参議院議員選挙を滞りなく実施する体制は万全でしょうか。過去の検証も含めて見解をお聞かせください。</p> <p>(2) 住民投票条例はいつになったら制定されるのでしょうか。 (要旨) 明石市自治基本条例に住民投票条例を制定する旨が記されておりますが、去る12月の本会議で住民投票条例案は否決されました。住民投票条例が制定されていない今の状態は問題であると思っておりますが、見解をお聞かせください。</p> <p>(3) (仮称) いじめ・いやがらせ・虐待防止条例はいつになったら制定できるのでしょうか。 (要旨) いじめ問題は後を絶ちません。今やいじめは子どもたちの学校のみならず、我々大人の社会でも存在します。仕返しを防止し、被害者を助けに入ることができるような法整備が有効ではないのでしょうか。他市にはない大量の弁護士職員の力が発揮されることを願いながら、お聞きいたします。</p> <p>(4) 適材適所を欠いた人事管理と砂浜陥没事故に係る職員の退職手当支給ゼロ発言について (要旨) 度重なる突然の人事異動、公平性に疑問が残る昇格、そして、この度の退職手当不支給発言は職員のモチベーションを低下させているとお思いにはならないのでしょうか。係長経験が5年ない職員の課長昇格と退職手当支給ゼロ発言に至られた経緯も含めてお聞かせ下さい。</p> | | |

| 発言順位 | 15 | 議員名 | 家根谷 敦子 (スマイル会) |
|------------------|--|-----|----------------|
| 発 言 事 項 | <p>1 明石市障害者に対する配慮を促進し誰もが安心して暮らせる共生のまちづくり条例について</p> <p>(1) 公的助成制度の利用状況について (要旨) 本年4月より施行された条例について、合理的配慮の提供を支援する制度も始まっているが、4月から現在までの状況についてお尋ねしたい。</p> <p>2 災害と聴覚障害者支援について</p> <p>(1) 聴覚障害者向け「電話リレーサービス」について (要旨) この度の震災で大きな被害を受けた熊本市で、聴覚障害者の生活支援の一環として電話リレーサービスが導入されていることを知った。本市においても、手話言語・障害者コミュニケーション条例を施行した自治体として、新たな手段として導入する考えについてお尋ねしたい。</p> <p>(2) 防災訓練について (要旨) 平成28年度に開催の兵庫県・明石市合同防災訓練では、災害弱者を想定した訓練は予定されているのか。また、その他の訓練についてもお尋ねしたい。</p> <p>3 本市が取り組んでいる障害のある人への支援について</p> <p>(1) 民間福祉団体の活動拠点について (要旨) 現在、市内でさまざまな福祉団体が活動を行っているが、話し合いの場や活動の拠点となる場所に苦慮されているという悩みもよく聞く。団体活動の拠点づくりに市として支援はできないのかお尋ねしたい。</p> <p>(2) 医療行為を必要とする知的障害者の入所施設について (要旨) 平成27年12月議会で、介護や医療行為を必要とする知的障害者の入所施設について質問をしたが、その後の取り組みについてお尋ねしたい。</p> | | |